

弾性着衣の着用方法

-上肢-

大阪医科大学附属病院

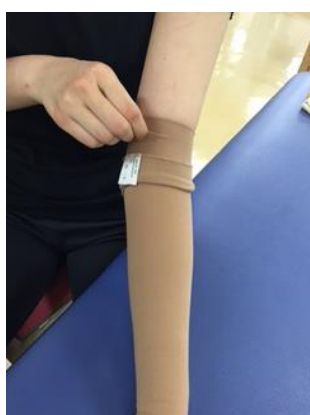
TEL (072) 683-1221 (代表)



＜弾性着衣の着用方法＞



- ① 袖口を3～4 cm残して，弾性スリーブを裏返し，手首まで通す。



- ② スリーブの裏地を掴み，肘→脇の下までめくり返すように上げる。



- ③ ゴム手袋を使ってしわを伸ばしていく。

Check ポイント！！

- ① スリーブのしわの有無を確認する。
- ② 脇下でずれていないかを確認する。
- ③ 手先のしびれや冷感，爪の色調変化（紫になっていないか）の有無を確認する。

<弾性着衣の取り扱い方法>

- ▶ 洗濯は手洗い（押し洗い）で行いましょう。
- ▶ 柔軟剤・漂白剤・乾燥機の使用は避けましょう。
（ストッキングの劣化に繋がるため）
- ▶ 干す時は、直射日光・ハンガーなどにかけることを避け、
蛇行・平干しにしましょう。

<弾性着衣の買い換え時期>

- ▶ 基本的には6ヶ月毎に買い換えとなります。
- ▶ 以下の場合には買い換えの検討が必要です。
 - ① 着用時にずれやすい
 - ② 食い込みを認める
 - ③ 着用時に痛みが出る
 - ④ 亀裂や解れを認める

※療養費の申請期限外の場合は自費での購入となります。

<療養費の申請について>

- リンパ節郭清を伴う手術後に発生する上肢リンパ浮腫

に対し、医師の処方箋があれば保険適応で購入することができます。

- 支給頻度： 6ヶ月に1回

- 支給枚数： 弾性着衣：2着を限度

(原則 30mmHg 以上の圧迫力のもの)

- 支給申請費用：弾性着衣：1着あたり上限は

スリーブ 16,000 円, グローブ 15,000 円

- 必要書類：装着指示書・領収書（保険所に提出）

※30mmHg 以上の圧迫が困難な場合や、医師の判断により特別な指示がある場合は、30mmHg 未満の圧迫圧でも申請が可能となります（指示書の特記事項に記載が必要）。

※払い戻しには2週間～1ヶ月程度時間がかかります。

(保険者によって異なります。)

申請手続きは、全額支払い後に①装着指示書と②領収書を
保険者（市役所・社会保険事務所・健康保険組合等）へ持参
し、本人申請が基本となる。

※装着指示書、領収書のコピーを保管するようにしてください。